

園だより



草木の息吹 弥生（3月）

やわらかな春の日差しとともに、園庭の花々のつぼみもふくらみを増しはじめました。春たけなわ、様々な春の花が咲く頃、草木がいよいよ茂ると言う意味の「いやおい」が変化したと言われてます。

ふと気づけば道ばたに咲いている名もない花に目を向けて歌にするほどに、古来自然と人は近しく暮らしていました。しだいにやわらかく陽光のもと、草木が芽吹きだすころ、春の気配が増し、草木の息吹をそこに感じてきます。

ののはな 谷川俊太郎

「はなのののはな
はなのなにあに
なすなのはな
なもないのばな」



弥生（三月）の行事は、女の子の節句である桃の節句からはじまります。桃の花をはじめ、タンポポやスミシなど道ばたに咲く花々も息吹を伝えてくれます。本格的に暖くなる弥生は、新入学や田畑の仕事はじめなど、新しいことがはじまる活気あふれる時節です。

うららかな春風とともに日に日に暖かさが増していきますね。

山菜や春野菜、桜鯛など、春が旬の食材も出揃います。季節の息吹を食でも感じてみましょう。

新緑の草を摘んでできる遊びがたくさんあります。

幼いころに親しまれた方もあることでしょう。

シロツメクサの花冠、オオバコ相撲、カラスノエンドウの笛・・・

初音保育所には、毎日120名あまりの、つぼみが花を咲かさんとばかりに春を待っています。

3月には、卒所式、修了式といった1年の節目を迎えようともしています。2月15日、生活発表会においては、子どもたちの活躍に手を握り締め、瞳を潤ませたのではないのでしょうか。

一人ひとりの子どもが、友だちをささえ、活かし、そして生かしあう姿に目を離さずにはいられませんでした。

当日の活躍は、ご承知のとおりですが、ここにいたるまでの過程がさらに輝いていました。年初より、始まった練習では保育室から遊戯室への移動、ステージでの振り舞いなど、日頃、所内を駆け回っている様子とは、ちがった一面を魅せてくれました。

いつもは優しい？ 保育士も演技指導に熱が入り、さながら仁王像のようでした。もちろん、子どもたちも負けじと、指先、表情にまで気持ちのいきといた練習を繰り返してまいりました。

時折、セリフを忘れてたり、次の動作にうつれなかったりとハラハラさせてくれますが、これもまた一層、気持ちを熱くさせてくれることです。

保護者の皆さまにおかれましては、日頃、子育てに、お忙しいかと存じますが、初音保育所では、日中の児童の様子が分かる保育所作りに努めてまいります。

3月16日には、5名の子どもたちが卒所します。皆さんで祝っていただけたら幸いです。
みんな、おめでとう。

職員配置のお知らせ

所長	原 陽一
主任	青山 玲子
リーダー	千頭・大村・高木・上原

0歳児
山口・濱岡・三宅・植田・池内・猪熊・渡邊

1歳児
千頭・磯野・飯間・斎藤・井宮・入谷

2歳児
大村・寺嶋・難波・江川・三谷

3歳児
根岸・近井

4歳児
高木・田中

5歳児
上原

フリー
大内・対馬

看護師
寺井・藤原

栄養士
東・林・松之内

調理師 須崎

英語 須藤

初音保育所では、H26年度から多くの男性が保育士として仲間になります。男性保育士には、お父さんの役をしてもらいたい。お父さん役は、肩車したり、ボールを精一杯蹴ったり投げたり、男性だからできることを日々の中に取り入れていきたい。お母さん役の女性保育士はおむつを替えたり、着替えの手伝いをしたり、家庭の中での日常生活のように環境を整え、成長させていただきたいと願うてのことです。

- ※1 3月より、保育室前に公開日誌を掲示します。お迎えの際には閲覧ください。
- ※2 ホームページ、ブログを更新してまいります。

